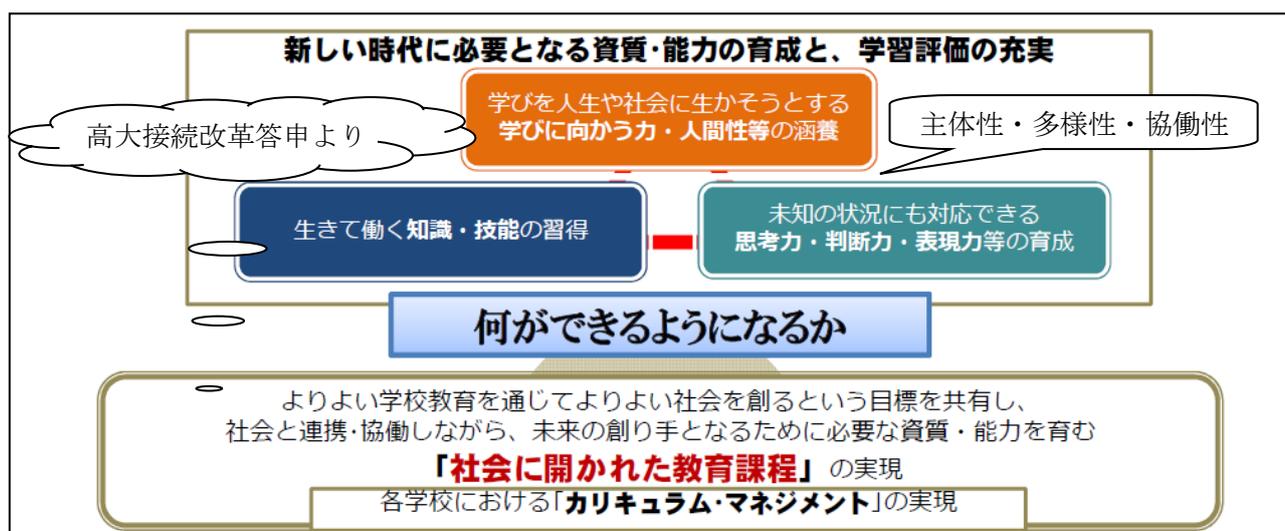


総合的な学習の時間「地域探究活動」とは・・・



今後グローバル化はもちろん、少子高齢社会、生産年齢人口の急減、また、労働の多くが AI に代替される時代になっていくことが予想されるなど、社会が大きく変わっていきます。当然ながら、今までとは求められる学力も変わってきます。知識から正解を素早く出すことよりも、解決すべき課題を発見する力や、学び続ける強い意志、協働により課題解決の道すじを切り拓く力こそが重要となるのです。このような力を育成するために・・・

「**地域探究学習**」を実施しています。

<目的>

- ① 自らの進路希望に沿って、地域の課題を捉え課題解決に取り組むことにより、実践的な経験や思考力を身につけ、より良い進路実現を図る。
- ② 班活動を通して、多くの価値観に触れながら自己の考えを深め、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を育成し、コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を高める。
- ③ 新上五島町の課題解決に取り組むことにより、自己の生き方・在り方について考え、未来を担う若者を育成する。

<内容の特徴>

- ① 班分けはおおよそ**進路希望別！！**（入試で課される面接・小論文を意識）
 - 1学年で様々な進路に関する情報を集める。
 - 1学年の春季休業中課題で故郷の課題解決に向けた生徒の興味・関心を探る。
 - 年度初めに、新担任による進路希望などの面談を経て班決めをする。
- ② 発表会を頻繁に！！（プレゼンテーション能力向上）
 - 活動中、様々な形態での**発表会を複数回**行います。
- ③ **役場・地域の方々の協力！！**（多様な価値観に触れる）
 - 役場の方にはアドバイザーとして数回来校していただくことに加え、適切なインタビュー先の紹介をしていただきます。